

■出品リスト

長谷川潔 1891-1980 展 — 日常にひそむ神秘 —

2022年
7月16日(土)～9月25日(日)

会場：町田市立国際版画美術館
企画展示室1・2

主催：町田市立国際版画美術館

凡例

・出品作品のデータは、出品番号／作者／題名(掲載誌名・巻号)／制作年・刊行年／技法／イメージサイズまたは判・紙サイズ(タテ×ヨコmm)／所蔵・備考の順に表記した。校番号の作品データは、作者、題名、技法、サイズを適宜記載した。
・個人蔵の記載がある作品以外は、すべて町田市立国際版画美術館蔵

第I章

日本時代 文芸雑誌『仮面』の画家 1913-18

1
長谷川潔 (1891-1980)
歩める男(『仮面主催洋画展覧会出品目録』口絵)
1913 木版 151×112 (判型)
小野忠重旧蔵

2
長谷川潔
[無題] (『聖盃』2巻3号 表紙)
1913.4 刊 木版 218×152 (判型)
小野忠重旧蔵

3
長谷川潔
(『聖盃』2巻4号 カット)
1913.5 刊 木版 218×152 (判型)
小野忠重旧蔵

4
長谷川潔
浴せる女(『聖盃』2巻6号 表紙)
1913.7 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

5
長谷川潔
仮面(『仮面』2巻8号 表紙)
1913.10 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

6
長谷川潔
マスク(『仮面』2巻9号 裏表紙)
複製版(原本・1913.11 刊)
218×152 (判型)

7
長谷川潔
[無題] (『仮面』3巻1号 表紙)
1914.1 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

8
長谷川潔
ダンス(『仮面』3巻3号 表紙)
1914.3 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

9
長谷川潔
花を持てる女(『仮面』3巻5号 表紙)
1914.5 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

10
長谷川潔
踊れる二人の女(『仮面』3巻6号 扉)
複製版(原本・1914.6 刊)
218×152 (判型)

11
長谷川潔
噴水(『仮面』3巻7号 口絵)
1914.7 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

12
長谷川潔
をとこ(『仮面』3巻9号 裏表紙)
1914.9 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

13
長谷川潔
秋のよろこび(『仮面』3巻10号 口絵)
1914.10 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

14
長谷川潔
憂愁(『仮面』3巻12号 表紙)
1914.12 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

15
長谷川潔
明星よ(『仮面』4巻1号 裏表紙)
1915.1 刊 木版 218×152 (判型)
個人蔵

16
『仮面』4巻3号
1915.3 刊 218×152 (判型)
小野忠重旧蔵
-1 長谷川潔 祈(表紙) 木版
-2 長谷川潔 語ひ(口絵) 木版

17
『仮面』4巻4号
1915.4 刊 218×152 (判型)
小野忠重旧蔵
-1 長谷川潔 金色に踊れる男(表紙) 木版
-2 長谷川潔 四つの家の窓(口絵) 木版

18
長谷川潔
[門の下の女の横顔](フランデス著、瀬戸義直訳『露西亞文学印象記』[中興館書店刊] 扉絵)
1914.11 刊 木版 190×138 (判型)
小野忠重旧蔵

19
長谷川潔
「晶光詩篇」挿絵(日夏耿之介著『軀身の頌』[光風館書店刊])
複製版(原本・1917.12 刊)
211×200 (判型)
個人蔵

【コラム1】 『仮面』および日本版画倶楽部の 版画仲間

20
永瀬義郎 (1891-1978)
歩行(『仮面』3巻11号 表紙)
1914.11 刊 218×152 (判型)
小野忠重旧蔵

21
『仮面』4巻5号
1915.5 刊 木版 218×152 (判型)
小野忠重旧蔵
-1 永瀬義郎 春(表紙) 木版
-2 永瀬義郎 サロメ(口絵) 木版

22
広島新太郎 (1889-1951)
暮景
1919 頃 木版 205×260
小野忠重旧蔵

23
広島新太郎
泊船
1922 頃 木版 179×208

【コラム2】 萩原朔太郎詩集 『月に吠える』への共感

24
萩原朔太郎詩集『月に吠える』(感情詩社) 挿画：田中恭吉(画稿より1)《悔恨》／カバー：恩地孝四郎《夜の花》
複製版(原本・1917.2 刊)
201×137
個人蔵

25
公刊『月映』Ⅲ
1914.12 刊
-1 田中恭吉 (1892-1915)
冬蟲夏草 木版 156×130
-2 藤森静雄 (1891-1943)
死によりて結ばれる心
木版 191×131

26
田中恭吉
あをそら(公刊『月映』Ⅴ)
1915.3 刊 木版 155×108

27
公刊『月映』Ⅵ
1915.5 刊
-1 恩地孝四郎 (1891-1955)
いとなみ祝福せらる(抒情五種のうち)
木版 138×95
-2 恩地孝四郎
踊る(抒情五種のうち)
木版 138×95
-3 藤森静雄
すずりなくたましひ
木版 170×120

第II章 フランスで銅版画家として立つ 1919-1941

28
長谷川潔
水浴の少女と魚
1925 年 木版 150×79

29
長谷川潔
春
1925 年 木版 167×106
Mogawa 氏寄贈

30
長谷川潔
思想の生れる時
1925 年 木版 126×98

31
長谷川潔
小さな花束
1925 年 鉛筆、パステル 196×166
Mogawa 氏寄贈

32
長谷川潔
裸婦
[1925] 鉛筆、パステル 342×249

33
長谷川潔
教会の道(サン・メーム)
1925 年 木版 129×183
小野忠重旧蔵

34
長谷川潔
南仏古村(ムーアン＝サルトゥー)
1925 年 木版 135×378

35
長谷川潔
金魚鉢の中の小鳥
1927 年 木版 279×205
Mogawa 氏寄贈

36
長谷川潔
フローラ
1928 年 木版 278×186
Mogawa 氏寄贈

37
長谷川潔
小さな金魚鉢
1928 年 木版 263×204

38
長谷川潔
教会への道(ロエの村道)
1928 年 木版 195×298

39
長谷川潔
セイレン
1929 年 木版 260×198

40
長谷川潔
アネモネと野草
1929 年 木版 247×208

41
長谷川潔
クリスマスの木靴
1929 年 木版 200×260
Mogawa 氏寄贈

42
長谷川潔
農家と雲
1929 年 木版 163×293
Mogawa 氏寄贈

43
長谷川潔
水より上がる水浴の女
1929 年 木版 158×108
Mogawa 氏寄贈

44
長谷川潔
サン＝ポール＝ド＝ヴァンスの村
1929 年 木版 136×178
Mogawa 氏寄贈

45
長谷川潔
カーネの水車小屋
1929 年 木版 195×265
Mogawa 氏寄贈

46
長谷川潔
裸婦（春）
1930（1929） ドライポイント
299×223

47
長谷川潔
丘の上の古村（サン・メーム）
1930 メゾチント 166×288
Mogawa 氏寄贈

48
長谷川潔
アレキサンドル三世橋とフランスの飛行
船
1930 メゾチント 137×307

49
長谷川潔
摩天楼上空のポアン・ダンテロガシオン
号
1930 メゾチント 182×288

50
長谷川潔
コクリコ、野花（A）
1931 ドライポイント 249×194

51
長谷川潔
オーバーニュー風景
1931 メゾチント 139×283

52
長谷川潔
ダリアと野の花
1932 ドライポイント 243×191

53
長谷川潔
オランジュと葡萄
1932 メゾチント 166×295

54
長谷川潔
シャトー・アルヌーの寺院
1932 メゾチント 160×290
Mogawa 氏寄贈

55
長谷川潔
薔薇とハートの1（未完成）
1932 アクアチント 253×195
Mogawa 氏寄贈

56
長谷川潔
エッフェル塔と雲
1933 エングレーヴィング 174×302

57
長谷川潔
二つのアネモネ
1934 アクアチント 242×190
Mogawa 氏寄贈

58
長谷川潔
花瓶に挿した野花
1934 ドライポイント 251×197
Mogawa 氏寄贈

59
長谷川潔
マルキジャンヌの村（東ビレネーの村）
1934 ドライポイント 170×299
Mogawa 氏寄贈

60
長谷川潔
スペイン風景
1936 ドライポイント 215×284

61
長谷川潔
裸婦
1936 エングレーヴィング 265×169

62
長谷川潔
裸婦
1937 メゾチント 298×160

63
長谷川潔
サン・ジロラーモの門
1937 ドライポイント 237×307
Mogawa 氏寄贈

64
長谷川潔
サン・ジミニャーノ風景（イタリア）
1937 ドライポイント 229×318
Mogawa 氏寄贈

65
長谷川潔
聖体を受けたる少女
1938 ドライポイント 273×220

66
長谷川潔
ジコンダ古村の礼拝堂
1938 ドライポイント 209×298

67
長谷川潔
村の教会
1939 ドライポイント 210×305

68
長谷川潔
小さなアネモネ
1939 アクアチントほか 186×140
Mogawa 氏寄贈

69
長谷川潔
雲
1940 ドライポイント 220×300
Mogawa 氏寄贈

70
長谷川潔
ジャ・ド・ブーフアン（エクス・アン・
プロヴァンスのポール・セザンヌの家）
1940 ドライポイント 218×291

【コラム3】 青年時代の刺激

71
ウィリアム・ブレイク（1757-1827）
エドワード・ヤング『夜想』より
1979 刊 エングレーヴィング
425×325（判型）
-1 第三夜のための扉絵 ナルシサ
-2 第四夜のための扉絵 キリスト
の勝利
-3 第四夜のための挿絵
-4 第四夜のための挿絵

72
ロドルフ・ブレスダン（1825-1885）
善きサマリア人
1861 リトグラフ 565×443

73
オディロン・ルドン（1840-1916）
エドモン・ピカール『陪審員』より
1887 刊 リトグラフ
-1 ドルイド教の巫女のように豊かな
髪をして、彼女は彼に劇的で
荘厳な姿を現す 192×143

-2 いくんだ樹々の枝が骸骨のよ
うな迷路をつくっている並木道
の入口に、幽霊は滑らかで痩せ
細った姿を現す 155×98
-3 目に見えない、奇妙で、幻想的
で、生まれる前のものたちから
できている世界が、なぜ存在し
ないというのか？ 218×169

74
エドヴァルト・ムンク（1863-1944）
病める子
1894
ドライポイント、ルーレット
388×292

第三章 仏訳『竹取物語』 1934（1933）

75
長谷川潔
仏訳『竹取物語』（リーヴル・ダール協
会刊）挿絵（抄・見開き 28 点）
1934〔1933〕 エングレーヴィング
300×462（見開き）

76
長谷川潔
仏訳『竹取物語』（リーヴル・ダール協
会刊）特別会員版
別バージョン挿絵（抄・23 点）
1934〔1933〕 エングレーヴィング
305×232（紙）

77
長谷川潔
仏訳『竹取物語』（リーヴル・ダール協
会刊）特別会員版 スイット
1934〔1933〕 エングレーヴィング
305×232（紙）
-1 扉絵
-2 口絵
-3 「かぐや姫の生い立ち」の章挿絵
-4 「貴公子たちの求婚」の章挿絵
-5 「貴公子たちの求婚」の章挿絵
-6 「仏の御石の鉢」の章挿絵
-7 「蓬菜の玉の枝」の章挿絵
-8 「火鼠の皮衣」の章挿絵
-9 「龍の頭の玉」の章挿絵
-10 「燕の子安貝」の章挿絵
-11 「御門の求婚」の章挿絵
-12 「かぐや姫の昇天」の章挿絵
-13 「かぐや姫の昇天」の章挿絵
-14 「かぐや姫の昇天」の章挿絵
-15 「かぐや姫の昇天」の章挿絵

78
長谷川潔
仏訳『竹取物語』（リーヴル・ダール協
会刊）特別会員版 エスキース
1934 以前 ペン、パステル 154×104

79
長谷川潔
仏訳『竹取物語』（リーヴル・ダール協
会刊）特別会員版 版下絵（2 点）
1934 以前 ペン、鉛筆
150×103/150×106

【コラム4】 エングレーヴィングという 超絶技巧

80
アルブレヒト・デューラー（1471-
1528）
聖母子と王冠を捧げる二人の天使
1518 エングレーヴィング
148×101

81
ルーカス・ファン・レイデン（1494-
1553）
二人の天使のいる聖母子
1523 エングレーヴィング
147×100

82
ヘンドリク・ホルツィウス（1558-
1617）
ベルヴェデーレのアポロン
1592 頃（1617 刊）
エングレーヴィング 415×298

83
クロード・メラン（1598-1688）
聖人たちに囲まれる聖アンナ
1648 エングレーヴィング
425×313

84
アントワヌ・マッソン（1636-1700）
ドニ・マランの肖像
1672 エングレーヴィング
467×353

第四章 日常にひそむ神秘 1941-1950 年代末

85
長谷川潔
一樹（ニレの木）
1941 ドライポイント 290×215

86
窓からの眺め
1941 エングレーヴィング 294×215

87
長谷川潔
ヴェヌヴェル風景
1941 ドライポイント 220×310
Mogawa 氏寄贈

88
長谷川潔
ヴェヌヴェルの丘上の古い農家
1942 ドライポイント 224×315
Mogawa 氏寄贈

89
長谷川潔
野花（コクリコと矢車草）
1943 エングレーヴィング 275×222

90
長谷川潔
花（切子ガラスに挿したアネモネと草
花）
1944-45 アクアチント 254×188

91
長谷川潔
泳ぐ女性
1944 エングレーヴィング 65×102
Mogawa 氏寄贈

92
長谷川潔
宝石と香水
1946 エッチング 240×181
Mogawa 氏寄贈

93
長谷川潔
コップに挿した枯れた野花
1950 エングレーヴィング 282×228

94
長谷川潔
コップに挿した野花（秋）
1951 エングレーヴィング 286×230

95
長谷川潔
くりとかたつむり
1950 エングレーヴィング 179×294

96
長谷川潔
開かれた窓
1951 エングレーヴィング 297×225

97
長谷川潔
閉じた窓
1951 アクアチント 293×224
Mogawa 氏寄贈

98
長谷川潔
彫像のある静物
1951 エングレーヴィング 285×213
Mogawa 氏寄贈

99
長谷川潔
コップに挿した野花（春）
1951 エングレーヴィング 286×230

100
長谷川潔
バリの小鳩嬢（平和と繁栄の使節）（賀状用）
1951 頃 エングレーヴィング
115×85

101
長谷川潔
開かれた窓と小鳩（賀状用）
1951 頃 エングレーヴィング
126×88

102
長谷川潔
窓辺の花瓶
1952 メゾチント 291×223

103
長谷川潔
古代羅馬の燈台（フレジウス村、アウグストゥスの角燈）
1952 メゾチント 209×309

104
長谷川潔
窓辺の猫
1952 メゾチント 228×300
Mogawa 氏寄贈

105
長谷川潔
黄金律（1953年賀状）
1952 エングレーヴィング 90×91
Mogawa 氏寄贈

106
長谷川潔
置き忘れられた人形（人形とすぐり）
1953 エングレーヴィング 320×238

107
長谷川潔
コップに挿した野草
1953 エングレーヴィング 308×234

108
長谷川潔
アンリ4世の銅像
1953 エングレーヴィング 80×55

109
長谷川潔
アカシヤの老樹
1954 エッチング 340×235
Mogawa 氏寄贈

110
長谷川潔
窓上の人形
1954 エッチング 337×278
Mogawa 氏寄贈

111
長谷川潔
窓辺卓子
1954-55 メゾチント 336×271
Mogawa 氏寄贈

112
長谷川潔
野辺の月
1956 エッチング 237×333

113
長谷川潔
フランス版画家協会晩餐会メニュー用銅版画
1956 エングレーヴィング 230×175

114
長谷川潔
鳥・葉・花
1956 エングレーヴィング 94×124
Mogawa 氏寄贈

115
長谷川潔
野辺小舎
1957 エングレーヴィング 237×335

116
長谷川潔
アトミック時代と平和（クリスマス・カード）
1957 エングレーヴィング 91×91
Mogawa 氏寄贈

117
長谷川潔
小鳥と落葉
1959 メゾチント 260×355
Mogawa 氏寄贈

118
長谷川潔
卓上
1959 エングレーヴィング 243×345

119
長谷川潔
小鳥と蟻
1959 エングレーヴィング 240×350
Mogawa 氏寄

120
長谷川潔
樹と村の小寺院（フランス版画家協会のために）
1959 エッチング 234×230

【コラム5】
メゾチント技法の作品を
比較する

121
ペーター・シェンク（1660-1711）
冬（『四季』より）
17c 末～18c 初頭
メゾチント 245×180

122
ジョン・マーティン（1789-1854）
光の創造（J. ミルトン『失樂園』より第10章339節）
1827刊 メゾチント 192×280

123
ジョン・マーティン
ベルシャザールの宴（『聖書』より）
1838刊 メゾチント 191×292

124
浜口陽三（1909-2000）
西瓜
1981 メゾチント 240×550

125
浜口陽三
さくらんぼと青い鉢
1976 メゾチント 290×330

第V章
精神の高みへ - 「マニエール・
ノワール」の静物画
1950年代末～1969

126
長谷川潔
玻璃球のある静物
1959 メゾチント 356×259

127
長谷川潔
瓶の秋草（ピエ・ド・シェーヴル）
1959 メゾチント 355×258

128
長谷川潔
薔薇と封書
1959 メゾチント 262×360
Mogawa 氏寄贈

129
長谷川潔
卓上の人形
1960 メゾチント 360×262
Mogawa 氏寄贈

130
長谷川潔
セードルの実のある静物画
1960 メゾチント 262×320
Mogawa 氏寄贈

131
長谷川潔
チューリップと三蝶
1960 メゾチント 357×262
Mogawa 氏寄贈

132
長谷川潔
小鳥と胡蝶
1961 メゾチント 262×360
Mogawa 氏寄贈

133
長谷川潔
薔薇と時
1961 メゾチント 357×262
Mogawa 氏寄贈

134
長谷川潔
コップに挿した種子草
1961 メゾチント 358×262

135
長谷川潔
骰子独楽と幸運の星
1962 メゾチント 267×361

136
長谷川潔
飼い馴らされた小鳥（西洋将棋など）
1962 メゾチント 359×266

137
長谷川潔
飼い馴らされた小鳥（草花と種子）
1962 メゾチント 360×267

138
長谷川潔
飾り棚のオブジェ
1962 メゾチント 267×360

139
長谷川潔
幾何円錐型と宇宙方程式
1962 メゾチント 265×358
Mogawa 氏寄贈

140
長谷川潔
狐と葡萄（ラ・フォンテーヌ寓話）
1963 メゾチント 359×266

141
長谷川潔
酒盃の草花
1963 メゾチント 266×360

142
長谷川潔
薔薇と果実
1963 メゾチント 268×361

143
長谷川潔
小鳥と二つの枯葉
1964 メゾチント 267×360

144
長谷川潔
幸福の小鳥（賀状用）
1964 メゾチント 120×143

145
長谷川潔
静物画、仮装したる狐（フィンランド童話）
1965 メゾチント 361×268

146
長谷川潔
コップに挿したアンコリの花（過去・現在・未来）
1965 メゾチント 361×268

147
長谷川潔
メキシコの鳩 静物画
1966 メゾチント 269×360

148
長谷川潔
ジロスコープのある静物画
1966 メゾチント 356×264

149
長谷川潔
瓶に挿した種草
1966 メゾチント 360×268

150
長谷川潔
メキシコの魚 静物画
1967 メゾチント 268×361

151
長谷川潔
本の上の小鳥 静物画
1967 メゾチント 268×362

152
長谷川潔
オバリンの花瓶に挿した種子草
1968 メゾチント 361×268

153
長谷川潔
アカリヨムの前の草花
1969 メゾチント 270×360

154
長谷川潔
時 静物画
1969 メゾチント 269×360

158
長谷川潔
古村 (『長谷川潔の肖像』)
1963 ドライポイント 150×150
Mogawa 氏寄贈

159
長谷川潔
若木 (『長谷川潔の肖像』)
1963 エッチング 210×168
Mogawa 氏寄贈

160
長谷川潔
横顔
1970 メゾチント 361×268

161
長谷川潔
水浴の少女と魚
1971 ドライポイント 212×143

162
長谷川潔
水浴の少女と魚
[1971] 鉛筆、パステル 246×214

163
長谷川潔
地球
1970 (1954)
エングレーヴィング 110×77
Mogawa 氏寄贈

【コラム6】 フランスの友人画家たち

155
ラウル・デュフィ (1877-1953)
水浴 (『フランスにおけるリトグラフの
歴史に関する詩論 マネからマティス
までのリトグラフの画家たち』より)
1924 頃 リトグラフ 238×330

156
アンドレ＝デュノワイエ・ド・スゴン
ザック (1884-1974)
『農耕詩』より
1947 刊
-1 シャヴネイの教会の鐘楼
エッチング 290×243
-2 ぶどうの実の压榨
エッチング 297×261
-3 バッカスの巫女
エッチング 291×242
-4 放し飼いの豚
エッチング 291×243
-5 ぶどうの木とオリーブの木
エッチング 292×243
-6 オート＝プロヴァンス
エッチング 290×244

第VI章 エピソード

157
長谷川潔
『長谷川潔の肖像』(マヌエル・ブリュ
ケール出版社刊)より
1963 刊

- 1 花 (表紙)
メゾチント 330×250 (判型)
- 2 アカリヨムの中の小鳥 (口絵)
ドライポイント 205×165
- 3 薔薇
メゾチント 145×145
- 4 蝶のいる静物
メゾチント 210×170
- 5 玻璃球のある静物
メゾチント 210×170
- 6 窓からの眺め
メゾチント 210×168

町田市立国際版画美術館

〒194-0013
東京都町田市原町田 4-28-1
Tel.042-726-2771/ 0860

2022年7月16日発行

この冊子は5000部作成し、1部あたりの単価
は23円です(職員人件費を含みます)。